

第22回 特別技術研修会

東京都木造住宅耐震診断事務所協議会主催
東京都都市整備局後援

「総括・熊本地震の木造住宅被害 2018.11.20(火)
—図面から読み解く倒壊メカニズムと8100問題—」

【講師】工学院大学名誉教授 宮澤 健二先生



東京都は、木造住宅の耐震化の新たな取組の一環として、「東京都木造住宅耐震診断登録事務所登録制度」を2006年に開始しました。その最初の講習を受けたのは宮澤先生でした。12年ぶりに再度講演を依頼します。

先生の著書の一つに「目で見える木造住宅の耐震性」があります。具体的に、ビジュアルに耐震に関する広範囲にわたる課題を教えてくださいました。2000年以降、新潟県中越・東北地方太平洋沖・熊本等で強い地震がありました。そこで今回の講演のテーマですが、「総括・熊本地震の木造住宅被害—図面から読み解く倒壊メカニズムと8100問題—」として先生に2000年、2012年の改定及び2016年の熊本地震後の8100問題の見直しを含む、広く深い知見を講演して頂く事と致しました。



※8100問題とは、1981年～2000年のいわゆるグレーゾーンの時代に建てられた建築物の耐震性に関する問題を言います。

日時 2018年11月20日(火) 15:20～17:10 (14:50 受付開始)

会場 東京都庁 議会棟 1階都民ホール

参加費 2,000円 (当日受付にてお支払いください)

申込期日 2018年11月12日(月曜日)

申し込み 東京都木造住宅耐震診断登録事務所協議会 担当幹事 竹内 俊光
MAIL: km3t@t-const.com FAX: 03-3416-9284

下記記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。
都耐協ホームページ <http://total.sakura.ne.jp>

申込票 兼 当日受付票 (当日、本票を切り取り、受付にてご提出ください)

会社名

氏名

住所

TEL

東京都木造住宅耐震診断事務所の登録をされていますか? ☐登録事務所 ☐登録事務所ではない

今後、特別技術研修会のお知らせをご希望の方にメールでのみお知らせする予定です

お知らせを希望されますか ☐希望する ☐希望しない

お知らせ先メールアドレスをご記入ください E-mail